

SUKUSUKU[®] Slim fit

すくすくスリムフィットチェア テーブル & ガード付

9501NA / 9502LB / 9503DB

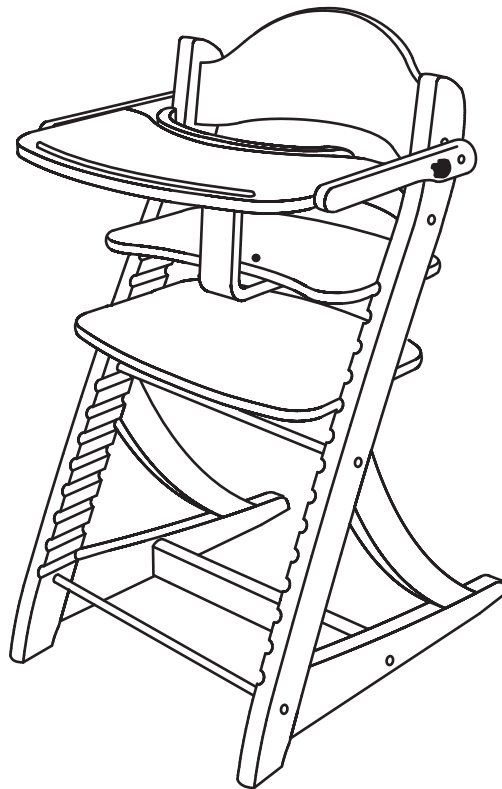
取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には、本製品を安全にご使用いただくための

ご注意ならびにご使用方法が記載してあります。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。



必ず取扱説明書に沿って組み立てを行ってください。



動画を見ながらカンタン組み立て♪

<http://www.yamatoya-jp.com/products/sukusukuslimfit/chair-tg.html>

動画は右記 QR コード
からアクセスできます。



● 意匠登録 第 1451820 号 ● 意匠登録 第 1259977 号
● 商標登録 第 4735054 号 ● 実用新案 第 3113544 号

www.yamatoya-jp.com

この取扱説明書は大切に保管してください。

1. ご注意とお願い

— 製品を安全にお使いいただくために、必ずお守りください —

この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、「警告」「注意」を以下の定義で用います。

⚠ 警告・・・この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意・・・この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷および物的損害を負う可能性があります。

⚠ 警告

- ベビーチェアとしてお使いの際は、必ず保護者の目の届く範囲で、お子様の使用状況が安全であることをご確認ください。
- ガードが正しく取り付けられているかご確認ください。
- ご使用の前に必ず、ボルトのゆるみ、木部のひび割れ、ガタツキ等の異常がないかご確認ください。
もし異常が見つかった場合は、そのまま使用せず、ボルトを締め直す等、適切な処理をした上でご使用ください。
- 暖炉、電気ヒーター、ガスストーブなど火気の近くで使わないでください。火災・やけどの原因になります。
- お子様の腰が据わるまでは使用しないでください。
- 各パーツに破損や不足がある場合は、使用しないでください。
- 乗り降りの際は必ず保護者の付き添いのもとで行ってください。
- 座った状態でイスを傾けないでください。特に、お子様が座った状態で、ダイニングテーブルを蹴ると、その反動で、後方に転倒する恐れがあります。
- 座板の上や、テーブルの上に立ったり、飛びはねたり、不安定な姿勢で腰掛けしないでください。
- 3歳未満のお子様のご使用の際は必ずガードを取り付けてください。
- 横向きや後ろ向きで座ったり、正座、ガードをまたいでいない状態で座らせしないでください。
その状態で使用すると、脚、胴、首などが隙間にはさまり、ケガまたは死亡の恐れがあります。
- 組み立て部品（ボルト・ナット）等をお子様が悪戯しないようご注意ください。
- 丸棒に足をかけたり、乗らないようご注意ください。ケガや破損の原因になります。
- 踏み台として使用しないでください。落下や転倒によりケガをする恐れがあります。
- 製品を破棄するときは焼却しないでください。有毒ガスが発生する危険性があります。

⚠ 注意

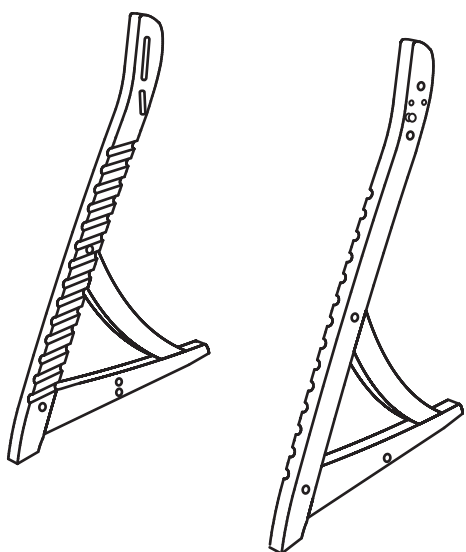
- ご使用前に必ず、座板・足置き板が固定されていることをご確認ください。
- 床に傾斜や段差がある不安定な場所で使わないでください。
- お子様が生じた状態で製品を持ち上げないでください。変形・破損の原因になります。
- イスの一部を浮かせて座らないでください。転倒したり床にキズをつける恐れがあります。
- 乱暴な取り扱いや、座る用途以外には使わないでください。
- 直射日光が当たる場所での使用はさけてください。変形・変色の原因になります。
- 湿気の多い場所や屋外で使わないでください。腐食・変色の原因になります。
- フローリングや畳など傷つきやすい床面でご使用になる場合は、必ずカーペット等の敷物を敷いてご使用ください。床面の傷・破損の防止になります。
- この製品は一般家庭用商品です。業務用などでは使用しないでください。
- 製品本体に取り付けられているステッカー等は、はがさないでください。

2. 主な機能と特徴

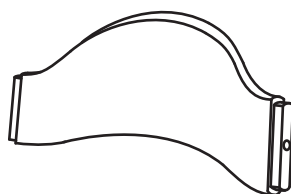
- 座板と足置き板の高さを成長に合わせて調整し、
6か月頃（腰が据わってから）～10歳頃まで使うことができます。（※耐荷重 60kg）
- 高さを変える場合は、ボルトをゆるめ、溝にそって高さを差し替える構造です。
（8 ページ参照）
- 大きくなったら座板を取り外し、足置き板を座板として使用します。
- テーブルを使わないときは、テーブル固定用のノブボルトを外せば、テーブルを後ろに回すことができます。

3. 部品の名称と個数

● 組み立て前に下図の部品が全て揃っているかお確かめください。



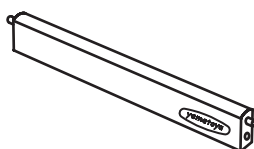
脚フレーム左右 各1枚



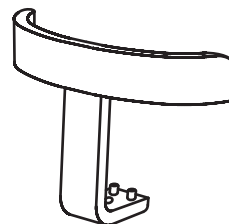
背板 ① 1枚



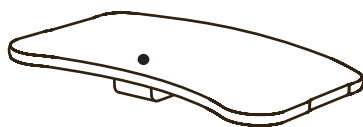
背板 ② 1枚



横木 1本



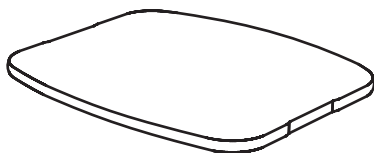
ガード 1個



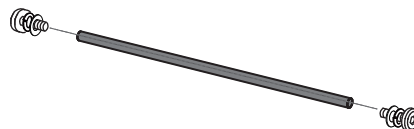
座板 1枚



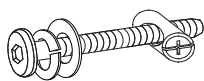
テーブル 1枚



足置き板 1枚

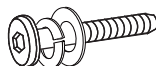


● 丸棒のボルト(ワッシャー、スプリングワッシャー付)は丸棒に取り付けてあります。 丸棒 2本



50mm

組立ボルト・丸ナット
(ワッシャー・スプリングワッシャー付)
6セット

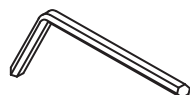


35mm

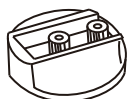
テーブル取付用ボルト
(ワッシャー・スプリングワッシャー付)
2セット



ノブボルト
3本



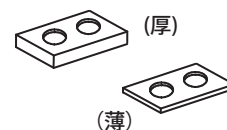
六角レンチ
1本



スタビライザー
4個



クッションパッド
4個



スペーサー
各1枚

4. 組み立て方

【組み立て前のご注意】

- やわらかい布等を敷いた上で組み立ててください。商品及び床にキズがつく恐れがあります。
- 組み立てる際に部品を手や足の上に落としたり、部品の転倒などによってケガをしないようご注意ください。
- 最初はボルトを軽く締めておき、完成後にすべてのボルトをしっかりと締めてください。
はじめから一部だけ固く締めつけてしまうと、ガタツキの原因になります。
- 組み立ては、必ず保護者の方が行ってください。
- 組み立て部品（ボルト・ナット）等の鋭利な部分でケガをしないようご注意ください。

※ 取扱説明書に記載の絵図は簡略化されていますので、実物とやや異なります。

組み立てる前に

※組み立ては必ず水平な場所でおこなってください。

- ① ナットをボルトから取りはずしてから組み立ててください。
- ② ボルトを締める際、はじめの2、3回転は手で回し、まっすぐ入ることを確認してから、六角レンチを使用してください。



ボルトがナットにうまくはまらない場合は、一度ボルトをゆるめてから、再びボルトをナットの穴に対しまっすぐに入れて、ゆっくりと手で締めなおして下さい。無理に六角レンチで締めるとボルトまたはナットが破損します。

- 丸ナット

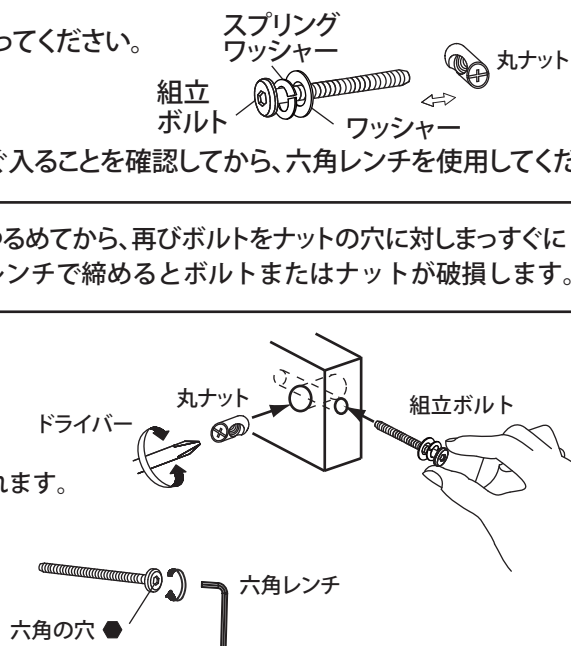
⊕印が見える様にはめ込んでください。

- プラスドライバー

丸ナットの向きの調節時に使用すると、より簡単に組み立てられます。
(プラスドライバーはお客様にてご用意ください)

- 六角レンチ

ボルトの六角の穴に差し込み、ボルトの頭に対し垂直に力をかけてください。

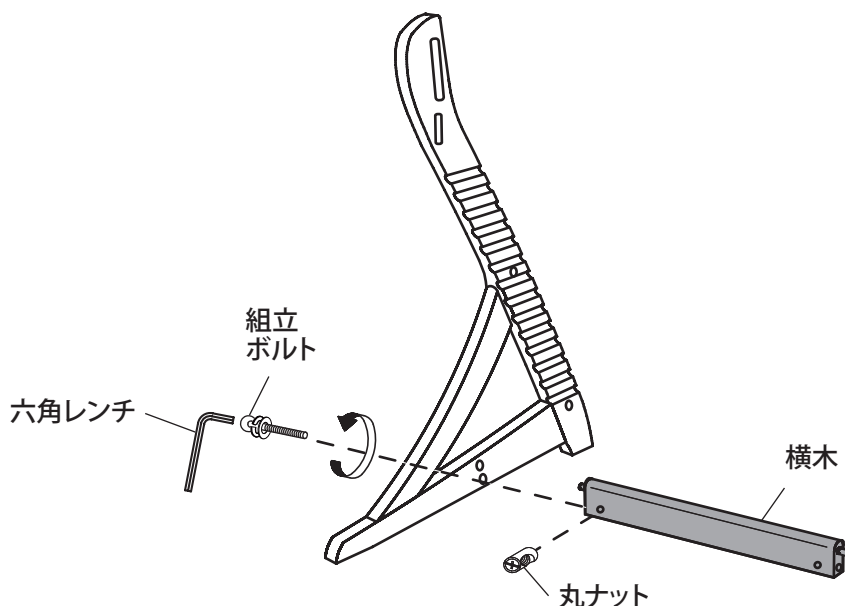


1

片側の脚フレームに、横木を組み立てます。

横木のナット穴に、丸ナットをプラス溝が見えるようにはめ、組立ボルトを脚フレームから締めてください。

※この時点ではボルトをゆるくとめてください。(ぐらぐらする程度)

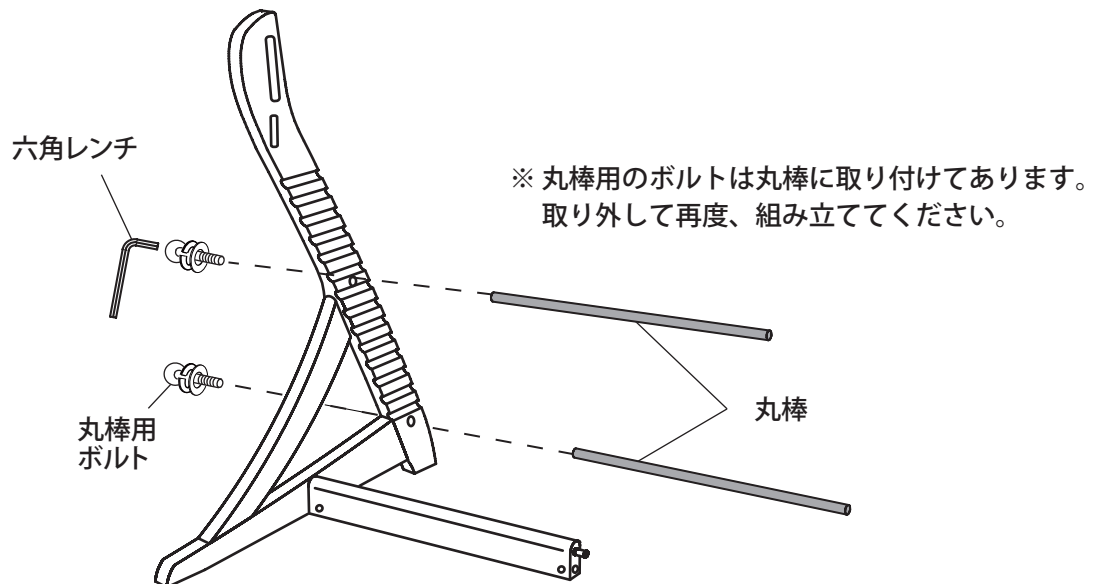


2

脚フレームに丸棒を取り付けます。

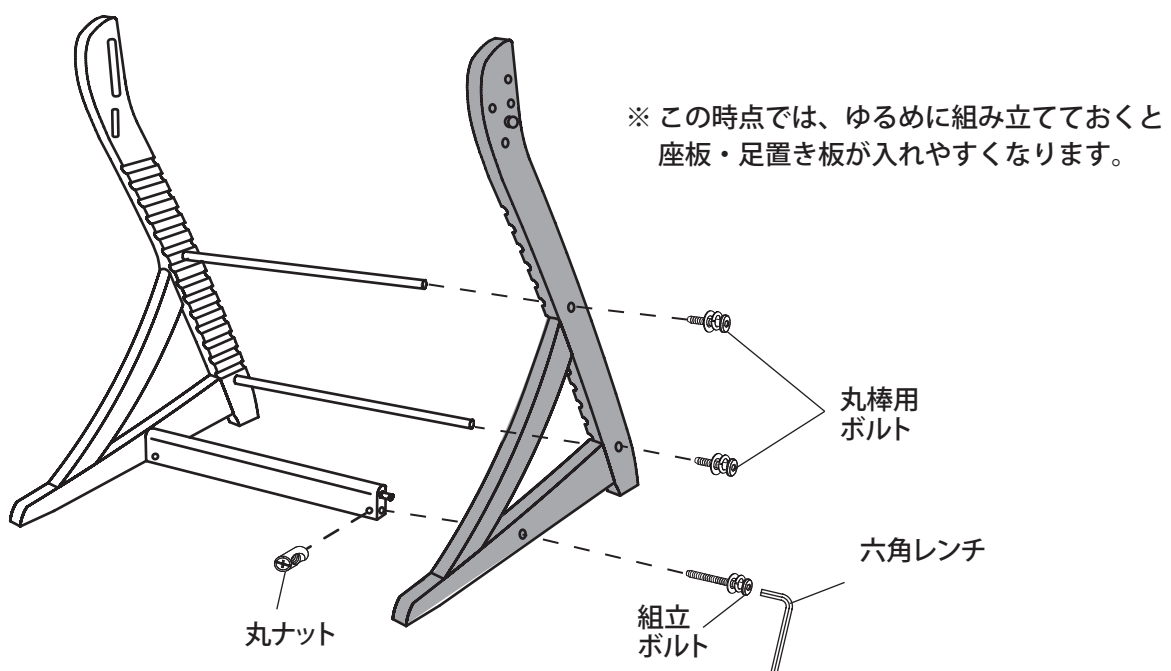
ボルトを脚フレームから締めてください。

※ この時点ではボルトをゆるくとめてください。

**3**

もう一方の脚フレームを横木と丸棒に取り付けます。

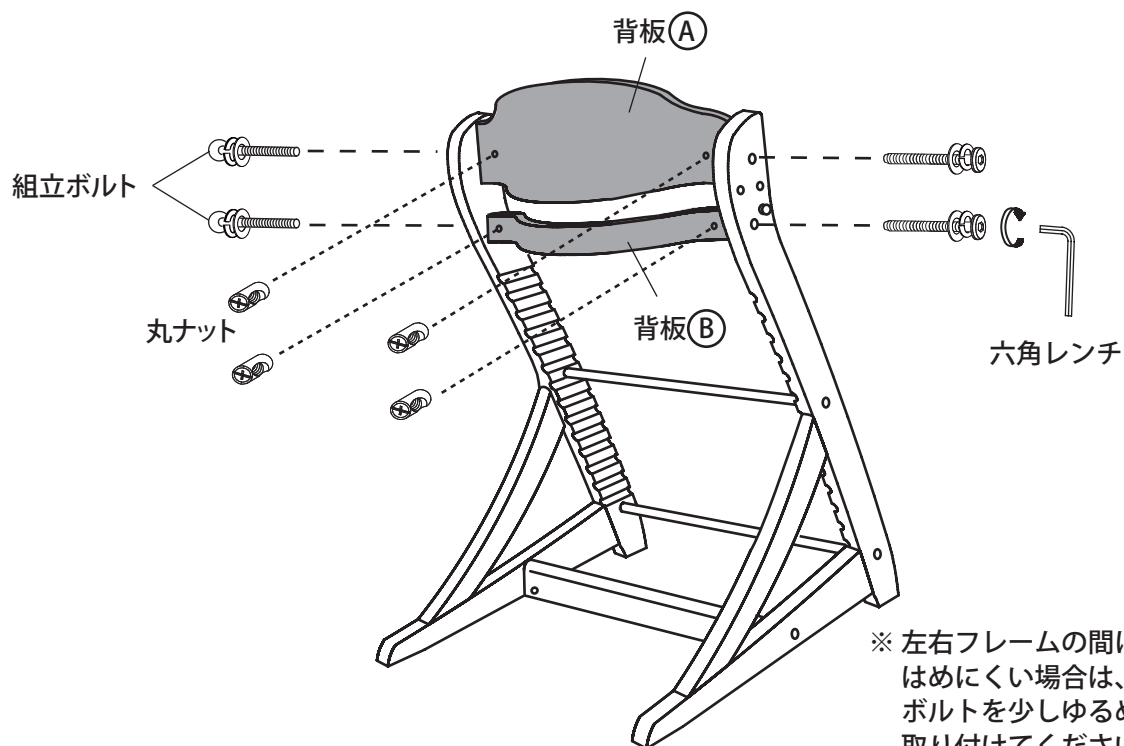
2 で組みあがった製品にもう一方の脚フレームをセットして、ボルトで軽く固定してください。



4

背板(A)と(B)を脚フレームに取り付けます。

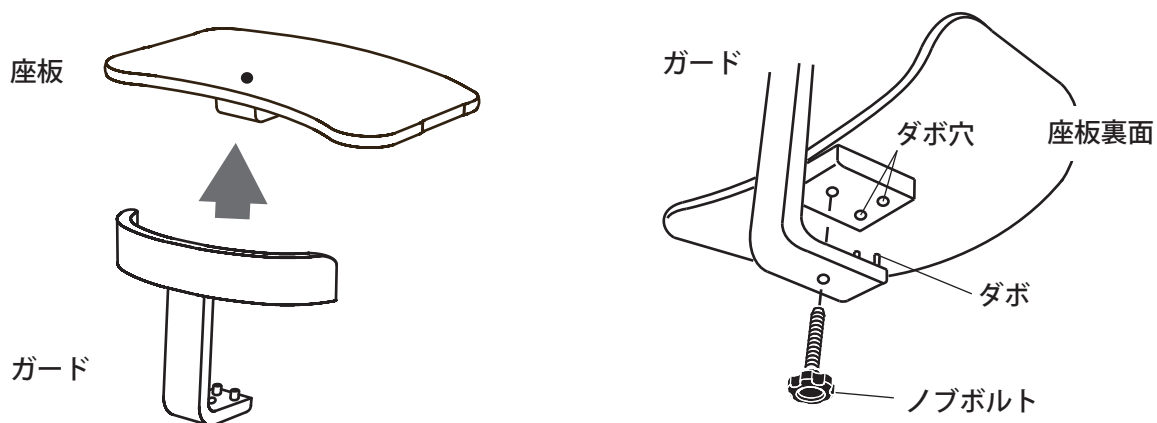
背板のナット穴に、丸ナットをはめ、ボルトを脚フレームから締めてください。
※この時点ではボルトをゆるくとめてください。



5

座板にガードを取り付けます。

座板の裏にあるダボ穴にガードのダボを差し込んでください。
その後、ノブボルトで座板に固定してください。

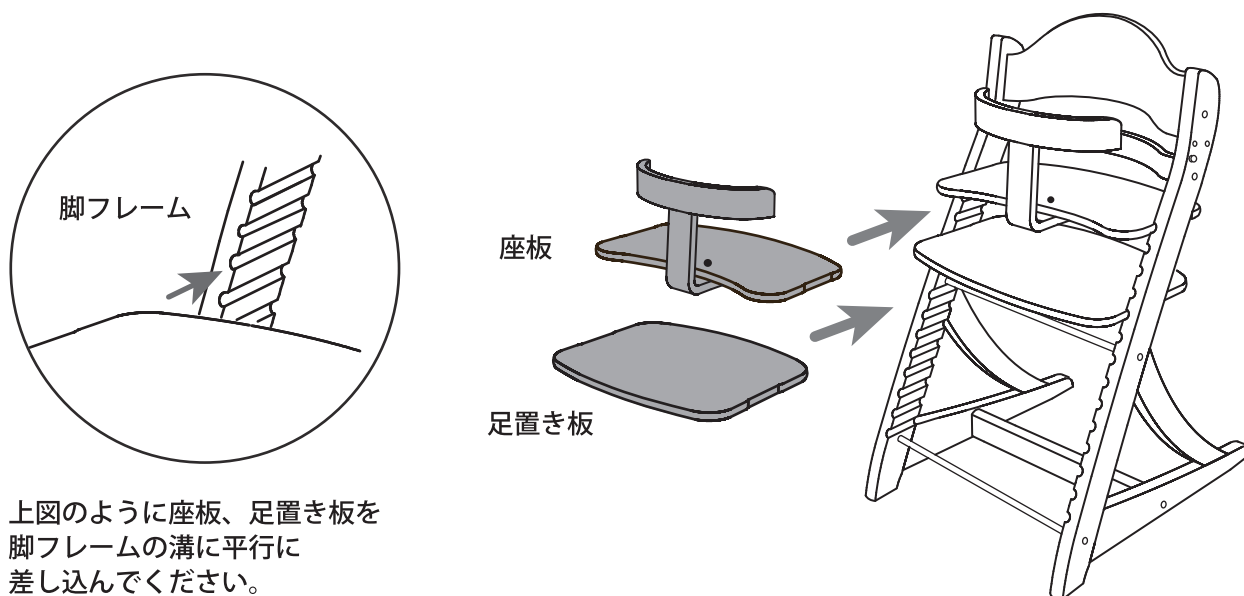


※ 取り付け・取り外しの際はダボ穴に対し、まっすぐに抜き差ししてください。

6

座板と足置き板をセットします。

座板と足置き板を **4** で組み立てた本体に前から差し込んでください。



- 上図のように座板、足置き板を脚フレームの溝に平行に差し込んでください。

※ 座板・足置き板が溝に差し込みにくい場合は組立ボルト・丸棒用ボルトをさらに緩めてから、差し込んでください。

⚠ 注意 座板・足置き板は差し込む際に落としてケガをしないようにご注意ください。

< 年齢と座板・足置き板の高さについて >

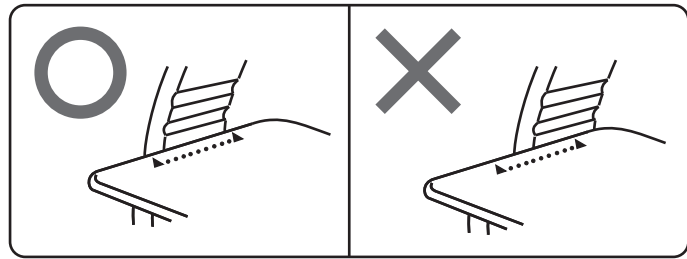
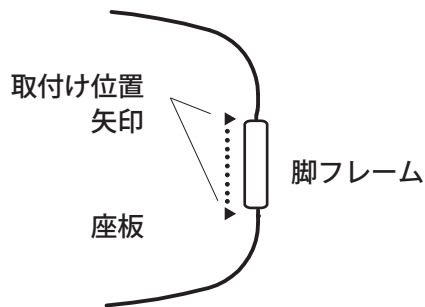
区 分	ベビーハイチェア			キッズチェア	
					
年 齢	6 か月～	1 歳～	2 歳～	3 歳～	～ 10 歳
身 長	65～70cm	70～85cm	85～95cm	95～100cm	—
座 板	1 段目	1 段目	2 段目	3 段目	—
足置き板	4～5 段目	5～6 段目	6～7 段目	8～9 段目	5 段目

- ※ ベビーチェアとして使用する場合は、座板を上から 2 段目までとしてください。
 - ※ 座板と足置き板は必ず 2 段以上あけてください。足置き板がしっかり固定できません。
 - ※ 上記の位置はあくまで目安です。
- 座る方の体形に合わせて高さを調整してください。

- 座板を取り外し、足置き板を座板として使用してください。

座板・足置き板の取り付け位置について

- 座板・足置き板に取り付け位置を示した矢印があります。
矢印の間で脚フレームに取り付けてください。



⚠ 注意 指定取り付け位置以外にセットしないで下さい。転倒し、ケガや破損の恐れがあります。

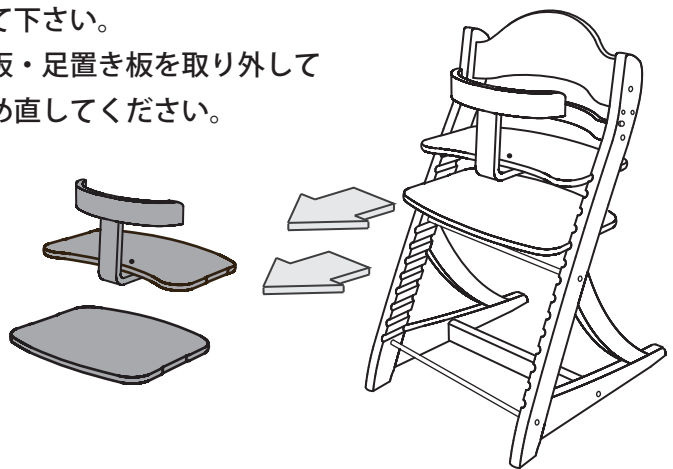
< 座板・足置き板の位置を変える場合 >

テーブルを取り付けている場合は、取り外して下さい。

各部のボルトを六角レンチでゆるめた後、座板・足置き板を取り外してご希望の位置にセットし直し再度ボルトを締め直してください。

⚠ 注意

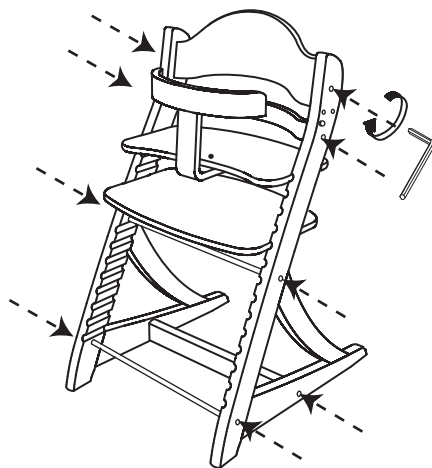
各部が説明書通りに組みあがっているか確認したあと、全てのボルトをしっかりと締めなおして下さい。



7

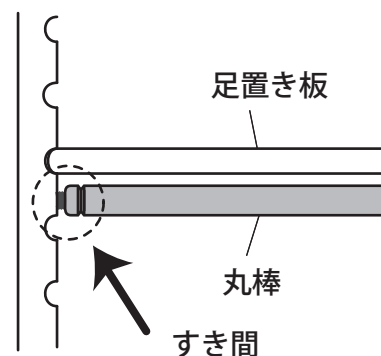
ボルトをすべて締め付けます。

各部が説明書通りに組みあがっているか確認し、すべてのボルトを均等にしっかりと締め付けてください。



丸棒の締め付け時のご注意！

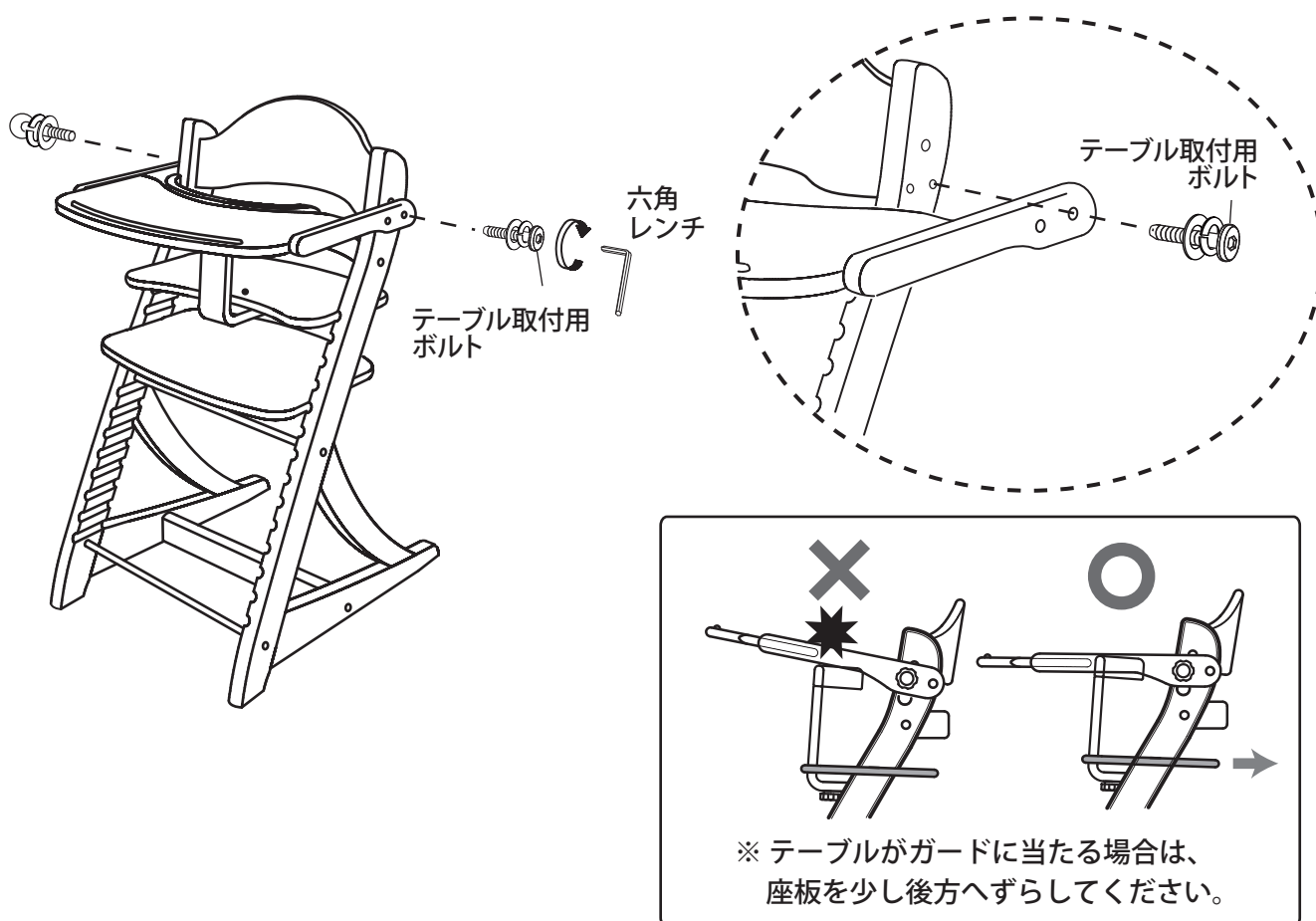
丸棒を締めた時、本体（脚フレーム）と丸棒の間に少しすき間がある場合がありますが、これはチェアの構造によるもので、商品に問題はありません。
(不良ではありません)



8

テーブルを取り付けます。

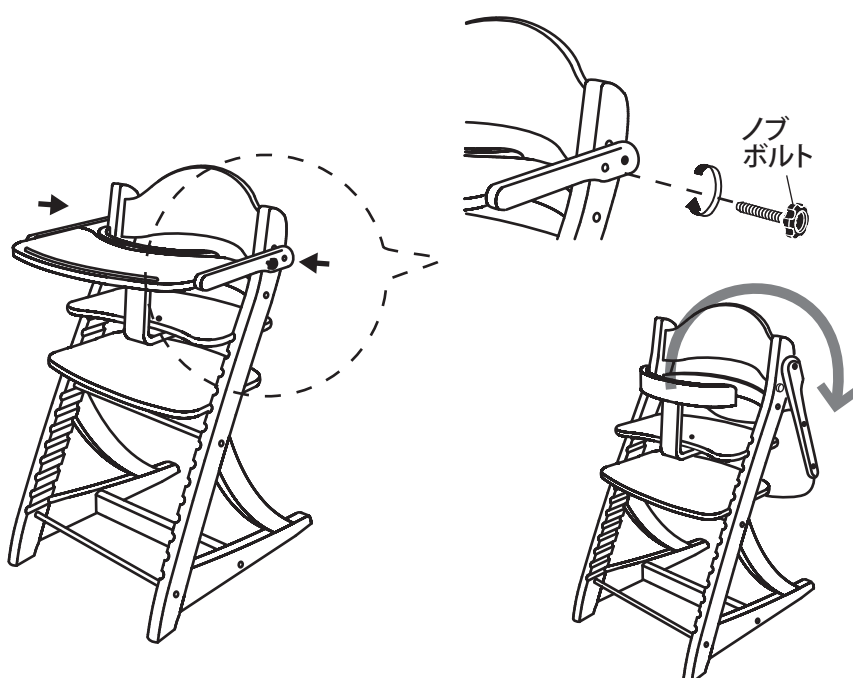
テーブル取付用ボルトで、テーブルを取り付けます。



9

テーブルを固定します。

脚フレームにノブボルトで固定してください。



⚠ 注意

テーブル使用時には必ず、
テーブルを固定してください。
固定をしないと指をはさむ等
の危険があります。

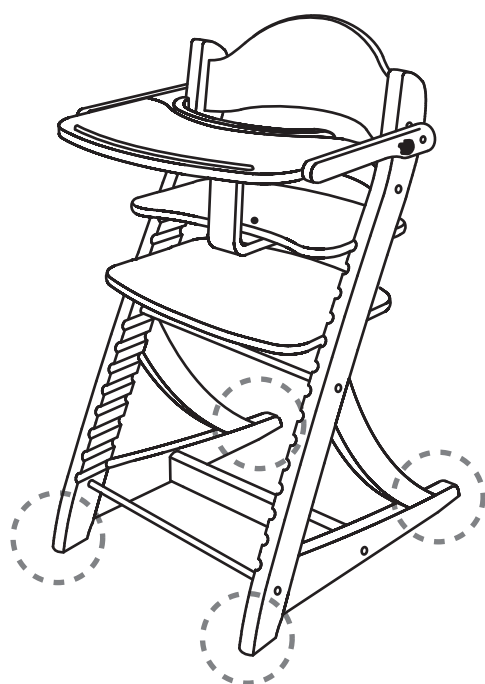
※ テーブルを使わない場合は、
テーブルを固定している
ノブボルトを外せば
テーブルを後ろに回すこと
ができます。

10

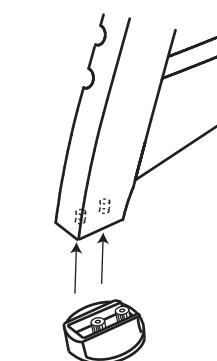
スタビライザー (クッションパッド) を取り付けます。

脚フレームの下部の小穴に差し込んでセットしてください。(脱着可)

- スタビライザー使用推奨年齢：生後 6 か月頃～ 3 歳頃まで
※ スタビライザーを使用すると、安定感が高まります。
- お子様が大きくなったり、大人の方が使う場合は、スタビライザーを取り外して、クッションパッドに付け替えてください。

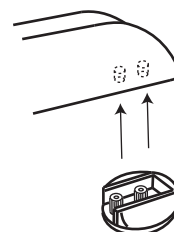


< 前 脚 >



スタビライザー
または
クッションパッド

< 後 脚 >



スタビライザー
または
クッションパッド

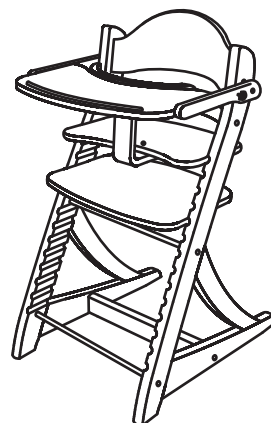


取り付け位置 (4 か所)

※取り付けの際、すこし固い場合がありますので手で強く押し込んでください。

組み立て後のご注意

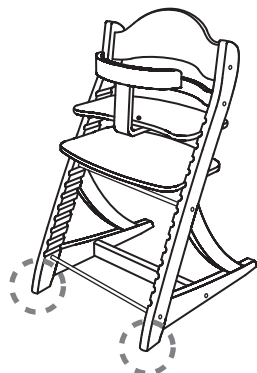
- すべて組みあがったら、各部が説明書通りに組みあがっているか確認し、すべてのボルトを締めなおしてください。
- 完成後、商品のガタつく場合は、全体的にボルトをゆるめ、座板・足置き板が水平である (左右同じ高さの溝にはまっている) ことを確認した上で再度すべてのボルトを少しずつ均等に締めてください。
※ 全体的にボルトをゆるめた後、座板を上から軽く押えながら、均等にボルトを締めていくと、ガタつきが直ることがあります。
- この取扱説明書、六角レンチ、保証書はなくさないよう、必ず保管してください。



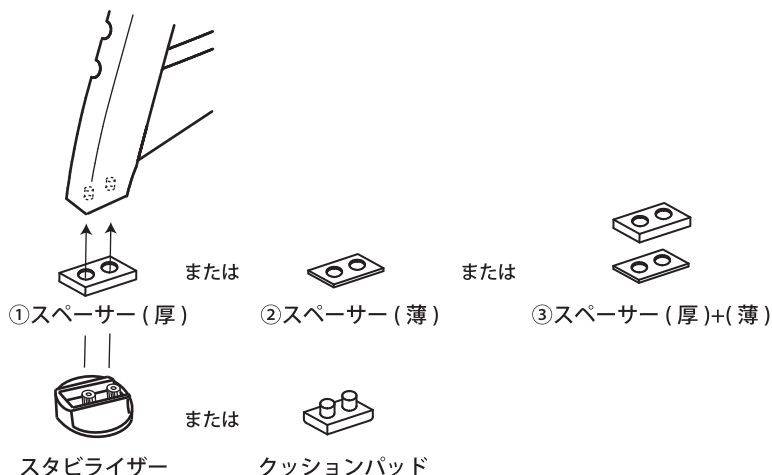
完成図

床が安定しない場合

床の状態によって水平バランスが保てないときは、①スペーサー（厚）または②スペーサー（薄）あるいは③その両方を浮いている高さに合わせ、スタビライザーまたはクッションパッドの間に取り付けます。



（注）床から浮いている左右の前脚
どちらか一方に取り付けます。



5. お手入れ・点検の仕方

● お手入れの仕方

日常のお手入れは、乾いた柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液に布を浸し、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で水分を残さないようにふいてください。

※水にぬれたままで放置したり、シンナーやベンジン等でふいたりしないでください。
変形・変色の原因になります。

● 点検の仕方

ボルトのゆるみ、木部の割れ、異常音等については、ご使用前に必ずチェックください。
もし異常が見つかった場合はそのままにせず、適切な処置してください。処置しても直らない時は、販売店または弊社までご相談ください。

“エコ”なゴムの木

地球温暖化が大きく問題視されている現代において、
環境保全への配慮は木製品を取扱うメーカーとして、とても大切なことです。
『すくすくスリムフィットチェア』に使われている木は「ゴムの木」。
計画的に植林され、天然ゴムとして樹液が採取されたあと、
その木を家具として再利用する。
「ゴムの木」はとても“エコ”な材料なのです。
「ゴムの木」の表情は実にさまざま。おとなしい木目もあれば、荒々しい木目も。
ひとつひとつ表情の異なる天然木ならではの木のぬくもりを感じていただけたら・・・。
このチェアにはこんな想いも込められています。

商品名：すくすくスリムフィットチェア テーブル&ガード付

寸 法：約幅440×奥行531×高さ801mm（テーブル固定用ノブボルトは除く）
（スタビライザー付き）約幅470×奥行540×高さ808mm

構造部材：ラバーウッド（ゴムの木）

塗 装：ウレタン樹脂塗装

生産国：インドネシア

製造元：株式会社大和屋

PL賠償制度付共通



Creating a safe and
happy home.
yamatoya.

株式会社 大和屋
愛知県安城市三河安城本町2丁目8番地4
TEL(0566)72-7771 FAX(0566)72-7777
フリーダイヤル (0120)-27-8108
(月～金 AM9:00～PM5:00)
ホームページ : www.yamatoya-jp.com
E-MAIL : info@yamatoya-jp.com

20161125

保証とサービスについて

保証書の内容確認と保管のお願い

- 下記、保証書の内容をよくお読みになり、必要事項をご記入の上、必ずお買い上げ伝票、又は領収書を添付して、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

- 保証期間内において、無償修理をご依頼になる場合は、弊社に商品と保証書をご提示いただきお申し付けください。ただし郵送、宅配便等の運賃はお客様がご負担ください。

※無償修理対象外の修理につきましては、弊社までお問い合わせください。

保証書

保証期間はお買い上げ日から 1 年です。

保証規定

- ・保証期間内において、取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理を致します。
- ・修理を依頼される場合は、購入店または弊社へ商品と保証書をご提示の上、お申し付けください。
- ・修理を依頼される際のご持参、宅配便などの料金及び諸経費はお客様にご負担願います。
- ・一度使用されたものは、原則としてお取替えできません。
- ・ご購入の製品が、お客様または第三者による取扱上の誤りや仕様の限界を超えたご使用によって、故障・破損・事故その他不具合の責任を負いかねます。
- ・保証期間内においても次の場合には、お受けできない場合があります。

無効

 - (1) 使用上の誤り、お取り扱いの不注意
 - (2) ご使用者自身又は他業者による改造や不当な修理による故障及び損傷
 - (3) お買い上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (4) 火災、地震、水害、落雷その他天災地変による故障及び損傷
 - (5) 本書に購入月日、お客様名等の記入のない、又は記入が改ざんされている場合
 - (6) 本書の提示がない場合
 - (7) 一般家庭以外で、業務用などに使用した場合
 - (8) 天然木による自然変色・経年劣化

- ・本書は日本国内のみ有効であり、再発行は致しません。

商品名 すくすくスリムフィットチェア テーブル&ガード付 Sukusuku Slim Fit Chair Table & Guard	品番 ロット No.
お名前	お買い上げ日 年 月 日
TEL	購入店 (店名・住所・電話番号) お買い上げ伝票または領収書添付欄
ご住所 〒	

※品質向上の為、予告なしに一部仕様変更する場合もあります。

※製造中止後、必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

株式会社大和屋

〒446-0059

愛知県安城市三河安城本町 2 丁目 8 番地 4

TEL 0566-72-7771 FAX 0566-72-7777

 0120-27-8108 (平日 9 ~ 17 時)

ホームページ : www.yamatoya-jp.com

E メール : info@yamatoya-jp.com

E メールアドレスは右の QR コードからも取得可能です。

